

令和2年度

「エコライフチェックシート」集計結果

市内の小学4・5年生と中学1・2年生に協力いただき、令和2年度の夏休み期間のうち7日間で、普段の生活の中でどのくらい二酸化炭素（CO₂）が削減できたのかを、シートを使って自己チェックしてもらいました。結果は下記のとおりです。

児童・生徒数		回答数	回答率
小学4・5年生	2,864人	2,410人	84.1%
中学1・2年生	2,887人	2,541人	88.0%
合計	5,751人	4,951人	86.1%

ご協力ありがとうございました！



削減できた二酸化炭素の量の比較

令和元年度

小学4・5年生 7,989kg
 中学1・2年生 7,422kg
 合計 15,411kg

杉の木1本（樹齢80年）の吸収量に換算すると…

1,101本

令和2年度

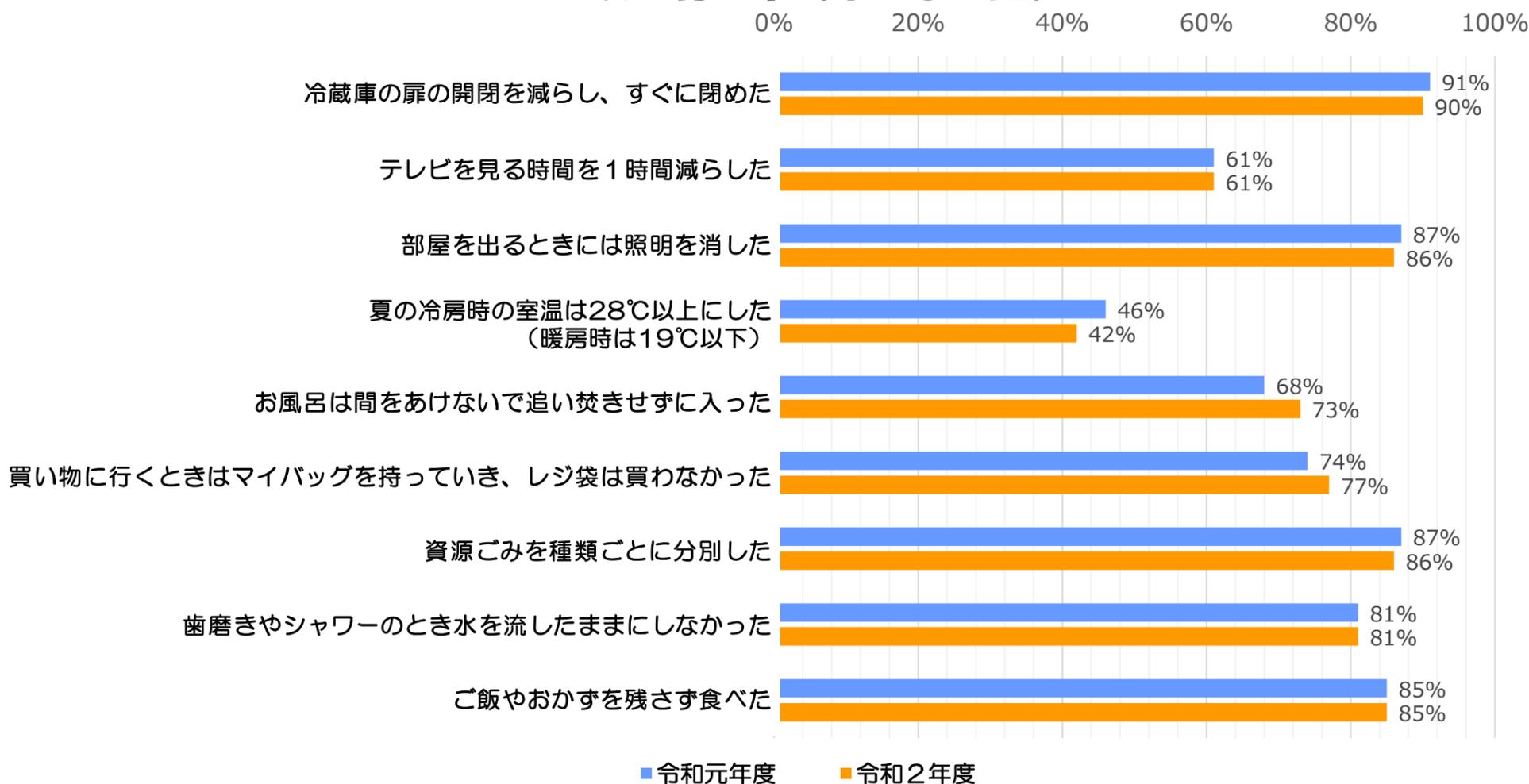
小学4・5年生 8,465kg
 中学1・2年生 8,178kg
 合計 16,643kg

杉の木1本（樹齢80年）の吸収量に換算すると…

1,189本

※杉の木1本（樹齢80年）が1年間に吸収する二酸化炭素の量＝14kg

実行率（中学生）



令和元年度と比べ、「お風呂は間をあけないで追い焚きせずに入った」と「買い物に行くときはマイバッグを持っていき、レジ袋は買わなかった」の2つの項目で実行率が上がり、全体の削減できた二酸化炭素の量も増えました。これからも地球温暖化防止のため、自分にできることを実行し、二酸化炭素の削減量を増やせるよう頑張りましょう！